

⚽ 第32回 “東京都知的障がい者サッカー連盟)カップ”のサポート ⚽

1月18日(日)、絶好のサッカー日和の中「第32回東京FIDカップ」が、駒沢第二球技場、補助競技場にて行われました。参加選手は中学生から社会人までと年齢層は幅広く、1部11人制、2部8人制、3部5人制と3つのカテゴリーを設けて、障がいのある多くの方々が参加し一日熱戦が繰り広げられました。32年間に亘る運営の方々の熱意が、障がい者の方が参加できるスポーツ大会を支え、普及に大きく貢献しているのだと本当に頭が下がる思いです。今回片倉高校サッカー部は、駒沢補助グランドの運営を任せられ、主に2部トーナメントのお手伝いを行い大会進行がスムーズに行くように準備・運営・片付けまで大会をサポートさせていただきました。決勝戦は高校生 **vs** 社会人チームの対決となり、PK戦までもつれましたが、高校生GKが2本PKをストップさせた永福学園が優勝しました。

FIDの大会に関わって、選手たちの120%全力プレー ゴールを決めた時に喜びを爆発する姿にスポーツの原点を感じます。片倉高校の生徒にも伝わるといいのですが…。

今回も吉谷先生(墨田特別支援)からご依頼をいただき貴重な体験をさせていただきました。子どもたちの成長に繋がっています。感謝しております。今年も引き続き片倉高校サッカー部は、東京FID(東京都知的障がい者サッカー連盟)の活動をサポートしていきたいと思います。



⚽ 東京FIDカップは各カテゴリーで熱戦が繰り広げられた。決勝戦はPK合戦へ ⚽